

2017. 9. 25 配信

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/jido-fukushi/11217/supporter-boshuu.html>

平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへお送りしております。

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
～第24回 児童養護施設 美谷学園～

- 【2】 サポートのお願い
～児童養護施設等 5施設～

- 【3】 サポートのご報告
～ぎふ音楽クラブ様にご支援をいただきました～
～岸田木材株式会社様にご支援をいただきました～
～有限会社トライアンフカンパニー様にご支援をいただきました～

- 【4】 イベントのお知らせ

- 【5】 子ども家庭課からのお知らせ

★★★

- | 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
- | ～第24回 児童養護施設 美谷学園～

★★★

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介し、

みなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

○今回は関市にあります児童養護施設 美谷学園をご紹介します。

レポートをしてくださるのは、児童養護施設 美谷学園の井上さんです。

◆児童養護施設 美谷学園はどういうところ？（その2）

岐阜県に10か所ある児童養護施設の一つです。奥美濃自然公園寺尾が原千本桜公園の名所と、清流板取川の中間にあり、周りを緑豊かな山々に囲まれた自然環境に恵まれたところにあります。本体施設（大舎制）と2か所の地域小規模施設（希望の家、陽気な家）で子ども達は楽しく生活しています。平成30年度、31年度にかけて本体施設の建て替えを行う予定をしており、子ども達により家庭的な環境を提供していけるよう取り組んでいます。

美谷学園は伝統である鼓笛活動を昭和35年より行っています。各種大会やフェスティバルに参加することで自己肯定感を高める良い場となっています。練習は自主参加とし、自主性を尊重しながら活動しています。

家庭的でありつつ、今までの良い部分は守り、子ども達の笑顔がいっぱいあふれる施設を目指します。



児童養護施設：

被虐待児童、保護者のいない児童やその他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、相談その他の自立のための援助を目的とする施設です。

◆年間のイベント等には、どのようなものがありますか？

4月には桜の名所である千本桜でお花見をします。5月のピクニック、7月の海外高校生との交流会、8月には小学生と中高生を分け、それぞれキャンプに行きます。各グループでテント設営し食事を作り楽しい中にも災害時に備えた取組になっています。また地域交流の場として6月・10月に白寿会の方々との交流を持ち、11月には学園祭として「なかよし祭り」を開催しています。子ども達が行事をとおして、季節を感じ、地域の中で共に生活していけるようにしています。

◆子どもたちが、今、楽しみにしていることや興味を持っていることは何ですか。

男子は全体的にサッカーが大好きです。少しの時間でもグラウンドでボールを蹴っている姿が多く見られます。先日のFCぎふ様のサッカー教室では、どの子ども目を輝かせて楽しく参加していました。また、施設が山間部にあるため、小学生は裏山や園庭で虫取りをして楽しんでいます。

◆子どもたちの自立のために取り組んでいることがありましたら教えてください。

中高生は、掃除や洗濯など、自分でできることはできる限り行うことで、自立に向けた生活を送っています。高校生については、アルバイトを通して社会経験を積み、計画的に貯金、使用することで、自立に向け準備を行っています。また進学を希望する児童は受験勉強はもとより、奨学金について調べ、将来に備えています。

◆どういったサポートを求めますか？

小中学生の学習支援をしてくださる方
園庭回りの庭木の剪定など環境整備をしてくださる方
和太鼓の指導をしてくださる方
子ども達と一緒に遊んでくださる方
関心のある方はいつでも遊びに来てください。

◆サポーターの皆さんへ一言！

いつも暖かいご支援ありがとうございます。
8月のインターンシップは、子ども達にとって本当に良い経験になりました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

◆ I N F O M A T I O N ◆ :::::

∴施設名 児童養護施設 美谷学園
∴住所 関美武芸川町谷口2221番地1
∴定員 80名
∴現員 63名
∴（平成29年9月1日現在）
.....

★★★
| 【2】サポートのお願い
└──────────☆★☆☆───

○現在、児童養護施設等の5施設から支援のお願いがあります。

児童養護施設等サポーターの皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

<乳児院 乳幼児ホームまりあ>

◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。

- ・院内で一番広い部屋の床を、乳幼児が生活しやすい素材へ改善したいと思っております。工夫・ご提案などをいただけるとうれしいです。
- ・ロッカーなど大きい家具の転倒防止のための固定

<児童養護施設 合掌苑>

◆退苑した児童から「成人式に出席したいけど、振袖のレンタル費用が高くて」と相談が入ります。振袖のレンタルを支援して頂ける企業様又は振袖を寄付して頂ける方を募集しています。

<児童養護施設 美谷学園>

◆このような方、募集中です。

- ・学習が遅れている子（小学生・中学生）の学習支援をしていただける方
- ・11月に行われる「なかよし祭り」の当日のお手伝い（駐車場係等）、ステージ出演（大道芸、マジシャン、パントマイマー等）していただける方

<児童養護施設 誠心寮>

◆高校生を対象とした職場体験（インターンシップ）や職場見学、児童への専門技術※の実演、企業内文化活動（華道、茶道、着付、演奏等）の指導等をお願いできる方、募集中です。

※例えば、木工家具製作やお菓子製造、足場組立や重機操作、理美容等

<児童自立支援施設 わかあゆ学園>

◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。

- ・木の剪定
- ・テーブルマナー（食事のマナー）講習
- ・職場体験学習の受け入れ先
（2学期から就職決定の時期、職種は問いません。）

★★★

| 【3】サポートのご報告

—————☆☆☆—————

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

◆7月23日（日） ぎふ音楽クラブ 様

例年開催の夏祭りに参加していただきました。

当日はあいにくの天気だったため昨年度より来場者は少ない状況でしたが、子どもと保護者が中心にご来場くださいました。

その中で、「ぎふ音楽クラブ」の方が2名、ご出演いただき、ギターによるカントリーミュージックを中心に5曲弾き語りしていただき、好評でした。

ありがとうございました。

◆7月30日（日） 岸田木材株式会社 様

サポーター通信23号にて、タオル、雑巾等の物品支援を依頼したところ、早速、タオル50枚、雑巾50枚を送っていただきました。ありがとうございます。

◆9月3日（日） 有限会社トライアンフカンパニー 様

この度、自立援助ホーム「Ohanaの家」に入居する方への自立支援として、炊飯器（3台）が寄贈されました。昨年度に引き続き実施して頂き、大変感謝しております。Ohanaの家からの感想を紹介させていただきます。

<Ohanaの家 感想>

（有）トライアンフカンパニー様より、炊飯器3台を頂きました。また、11月28日、29日には、Ohanaの家の子どもたちをディズニーランドに招待して下さるとのことです。子どもたちも大喜びで、今から楽しみにしています。

多くのサポーター企業様の温かいご支援を受け、その貴重な体験をもとに子どもたちは日々成長しております。

今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします。

☆☆☆

| 【4】イベントのお知らせ

—————☆☆☆—————

■清流の国ぎふオレンジリボン・キャンペーン10周年記念事業

県では「児童虐待防止推進月間」の11月を中心に、児童虐待防止のシンボルのオレンジリボンを活用し、児童虐待の早期発見、早期対応や未然防止等の啓発及び通告ダイヤル「189」の案内等を行う「オレンジリボン・キャンペーン」を展開しています。

今年度は、例年開催の「岐阜オレンジリボンたすきリレー」が10周年を迎えることを機会に「清流の国ぎふオレンジリボン児童虐待防止シンポジウム」も開催し、基調講演等を行いますので、ぜひご参加ください。

■清流の国ぎふオレンジリボン児童虐待防止シンポジウム

県では、「社会的養護を要する子どもたちを、ともに育てる地域づくり」をテーマとして、児童虐待防止推進月間のスタートとなる11月1日に、「清流の国ぎふオレンジリボン児童虐待防止シンポジウム」を開催します。

子ども達を里親家庭で育てながら、里親支援の新しいプログラムに取り組まれている「NPO法人SOS子どもの村JAPAN（福岡市）」から常務理事の坂本雅子さんをお招きし、「コミュニティケアの実践現場から」と題し、講演をいただきます。

また、「子どもたちをともに育てる地域づくり」をテーマに、児童養護施設などの代表者によるパネルディスカッションを同時開催します。

これらを通して、一人でも多くの子どもが家族と暮らすことができるよう一緒に考えていただきたいと思いますので、ぜひご参加ください。

(※事前に申し込みが必要です。詳しくは下記の案内チラシをご参照ください)。

(表面)

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/jido-fukushi/11217/sixyuxtupatusiki.data/A4-1.pdf>

(裏面)

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/jido-fukushi/11217/sixyuxtupatusiki.data/A4-2.pdf>

- ・ 日時／平成29年11月1日（水）13：00から16：30まで
- ・ 場所／岐阜県図書館多目的ホール（岐阜市宇佐）
- ・ 料金／無料

- ・定員／300名
- ・問い合わせ先／県庁子ども家庭課児童養護係：TEL058-272-8325

■第10回岐阜オレンジリボンたすきリレー

県内の児童福祉関係者やボランティアが主体となり、オレンジリボン・キャンペーン10周年記念となる「第10回岐阜オレンジリボンたすきリレー」が開催されます。

オレンジリボンをたすきに仕立て、児童虐待防止のメッセージを伝えることを目的として、長良川コース、木曾川コース、揖斐川コース、三川コースの4コースをランナーが走破し、ゴールのみんなの森ぎふメディアコスモス（岐阜市）を目指します。

- ・日程 平成29年10月29日（日）午前10時から午後3時30分まで
- ・会場 各スタート地点から、みんなの森ぎふメディアコスモス（岐阜市）まで、沿道各30キロから50キロ程度を走破します。
たすきリレーにあわせて、オレンジリボン・キャンペーン等をスタート地点や中継地、ゴール会場で行います。
- ・主催 第10回岐阜オレンジリボンたすきリレー実行委員会
- ・事務局 子ども家庭支援センターぎふ「はこぶね」
(連絡先058-296-2172)

●若松学園 若松学園祭

平成29年10月28日（土） 11:00～14:00

模擬店（焼きそばやフランクフルト等）を出店します。太鼓の演奏や人形劇等も行います。皆様のご来場を心からお待ちしております。

（会場住所：山県市大桑 2358-5 児童養護施設若松学園内）

●白鳩学園 白鳩学園フェスティバル

平成29年11月3日（金・祝） 10:00～14:00

施設の子どもたち全員が参加する白鳩学園フェスティバルを開催します。

例年、フランクフルトなどのバザーの開催、ステージ出演などを企画しています。

地域の方ならどなたでも気軽にご参加いただける内容となっておりますので、ご来

園をお待ちしております。

(会場住所：恵那市大井町 2716-13 児童養護施設県立白鳩学園内)

●美谷学園 なかよし祭り

平成29年11月23日(木・祝) 10:00～

来園の皆様と子どもたちとの交流を通し学園を理解していただくことを目的として開催します。

各種催し物、バザー、抽選会等を行います。

お気軽にご参加ください。

(会場住所：関市武芸川町谷口 2221-1 児童養護施設美谷学園内)

●誠心寮 第37回ふれあい広場

平成29年11月23日(木・祝) 10:00～15:00

多くの人々とのふれあいを大切にする第37回ふれあい広場を開催します。

入所児童やボランティアによる模擬店やバザーを出店し、広く地域の方、関係者の方々へのお礼の意味を込めたイベントです。動物広場やSL試乗、健康相談・餅まき等も行います。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

(会場住所：瑞穂市本田 1475 児童養護施設誠心寮及び周辺)

●麦の穂子どもフェスティバル

平成29年11月23日(木・祝) 10:00～15:00

地域交流事業として、イベント、模擬店、手作りゲームコーナー、バザー等、子どもたち・大人が楽しめる内容となっています。

皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

(会場住所：中津川市千旦林 1468-51 児童養護施設麦の穂学園、乳児院麦の穂乳幼児ホームかがやき内)

★★★

| 【5】子ども家庭課からのお知らせ

★★★

■児童養護施設入所児童等インターンシップの実施について

県では、県内児童養護施設の入所児童等が将来の人生設計を早い段階から考え、自身の希望や適性に沿った就職等の進路選択ができるよう、この8月の夏季休暇期間において、岐阜県児童養護施設等サポーター様（13事業所）のご協力をいただき、インターンシップを開催しました。

中学生から高校生まで約50名が参加し、児童からは「経験してとても良かった」との感想が多く寄せられました。ここでアンケートの一部を紹介させていただきます。

<参加事業所様（50音順、敬称略）>

岩田電気株式会社

株式会社オンダマテック

株式会社大垣共立銀行

河田帽商株式会社

社会福祉法人慶睦会

株式会社人材Bank

Pizzeria E Trattoria Da Achiu（ダ・アチュ）

株式会社トーヨー

有限会社ニフコ

有限会社ニューライン

ハヤックス株式会社

社会福祉法人フェニックス

株式会社ワイズ

<参加児童の声>

- ・ 普段できない体験ができたことや、遠出をしたことも楽しく、将来について考えるきっかけにすることができた。
- ・ 自分も将来の夢に近づけたら良いと思いますが、もし外れたとしてのその先のことをしっかりやりとげたいと思います。今回の貴重な体験を、ありがとうございました。
- ・ 職場の空気を実際に感じて、仕事に対して緊張感を持って、自分の足りないところを改善しようという気持ちになりました。
- ・ インターンシップは初めての体験で、ものすごく不安でしたが、参加して少し自信が付きました。

